



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和3年4月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

日時	テーマ	講師	単位	定員
4月6日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 3月2日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業保健と法～典型的な問題事例と解説～ 高次脳機能障害と発達障害の事例を素材として、法的に求められる合理的配慮の内容、労災保険給付の申請への事業者の協力の要否、従業員の仕事権限情報の産業医への通知の必要性の有無、事業者が産業医を活用しなかった場合のリスク、自動車運転制限の要否、産業医の勧告が聞き入れなかった場合に当該産業医に求められる対応、会社分割により承継会社に異動する障害者に対してそれまで分割会社で行われていた配慮を打ち切られるか、業務上のミス理由とする賃金減額措置の可否、企業がアスペルガー症候群の労働者への対応を誤った場合の産業医の法的責任等について論じます。	弁護士 井上 洋一	生涯・更新2	24
4月8日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 3月4日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了	過労死等の労災認定事案を分析する～労災疾病臨床研究補助金事業の研究 成果から～ 厚生労働省では労災疾病研究を一層推進する観点から、研究課題の募集を行い、補助金を交付する事業を行っています。それらの研究の中で、最近過労死等労災認定事案を、労働基準監督署の労災認定復命書をもとにデータベースを構築し分析した研究成果が発表されました。その研究成果を労災認定事案の傾向などについて、現行の認定基準や具体的な認定事例なども交えて紹介したいと思います。	中山 篤	生涯・更新2	24
4月13日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 3月9日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	働き方改革と快適職場～産業保健に関する最新のトピックスについて解説しま す～ ソフト面の快適職場づくりの考え方について解説します。また、産業保健に関する最新のトピックスについても解説します。	古山 善一	生涯・更新2	24
4月14日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 3月3日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了	高齢労働者の安全衛生対策の進め方～身体機能・安全衛生の現状とエイジ フレンドリーガイドライン～ 職場で働く高齢労働者が増加しています。高齢者の労働災害の発生率は若年者よりも高く、休業期間も長くなる傾向があります。高齢者の身体機能は壮年者と比較すると低下が見られ、このことが、高齢者の発生率の高い転倒、墜落・転落災害の発生に影響していると考えられています。また、定期健康診断における有所見率は高齢になると高くなっています。厚生労働省は、高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや高齢労働者の健康づくりを推進するため、令和2年3月に「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」を公表しました。このような現状とガイドラインの要点について解説します。	荒川 輝雄	生涯・更新2	24
4月16日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 3月5日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業保健活動 産業医としての業務について～実際の産業医業務をどのよう に進めるか～ 対象として、産業医の実務について解説致します。具体的には、安全衛生計画の立案(評価)や安全衛生委員会の開催(運営)、職場巡視の実施や過重労働による健康障害防止活動の進め方等、産業医の関わる基本的な安全衛生事業について具体的な例を示しながら進めたいと思っています。産業医業務の実際についてご経験の少ない方々を歓迎致します。	角田 透	生涯・専門2	24

<p>4月20日(火)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 3月16日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>多様な働き方時代とメンタルヘルス</p> <p>「多様な働き方改革」や「仕事と家庭の両立支援」が推進されるなか、新型コロナウイルス感染症の蔓延・遷延化に伴い、労働者・家族にとってメンタル面においてもさまざまな影響が出ている。 本研修では、こうした時代における産業医として労働者のメンタルヘルスに関する法律・行政にもとづく対応について論を深めるものとする。</p>	<p>大西 守</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>
<p>4月22日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 3月11日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>事業場における治療と仕事の両立支援</p> <p>がんやメンタルヘルス不調などに罹患した従業員を健康面、人事面からしっかりサポートし治療と就業の両立をはかることは、本人にとっても会社にとっても有意義な取り組みです。本研修では、この両立支援を行う産業医がキーパーソンとしてどのような対応を行うのかを一緒に学びたいと思います。</p>	<p>内田 和彦</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>
<p>4月23日(金)</p> <p>13:30～16:30</p> <p>申込受付日時 3月12日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>作業環境測定方法</p> <p>本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。</p>	<p>市川 英一 岩崎 毅</p>	<p>生涯・実地3</p>	<p>16</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**3月17日(水)10時～**です。

日時	テーマ	講師	単位	定員
4月19日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 ストレスチェック制度の両輪、気づきの効果と働きやすい職場づくりとは～職場環境改善の取組みはいかがでしょうか～</p> <p>皆さんにとって働きやすい職場とはどんな感じでしょうか。ストレスチェックを実施して“気づき”と“集団集計・分析「仕事のストレス判定図」”の活用はいかがでしょうか。</p> <p>メンタルヘルス不調未然防止の基本を第一に、働く職場環境の現実を見据えながら、その改善のためにはどんなハードルがあるのか、ちょっと描いて見ませんか。そのハードルの対処方法にはどんなものがあるのか、職場の良い点や強みを見つけながら、労働者の意識を高めるヘルスコミュニケーションの場づくりを考えていきましょう。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	単位なし	25
4月30日(金) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション</p> <p>援助になるかわり方のポイントについて、学べる機会にしたいと思います。(研修の内容は前回開催(令和3年1月29日)と同内容です。)</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	松島 尚子	単位なし	20

日時	テーマ	講師	単位	定員
4月5日(月) 14:00～16:00	<p>労災補償「制度と現状」</p> <p>労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。</p> <p>現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。</p> <p>この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただこうと思っています。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	野村 みどり	単位なし	8
4月26日(月) 14:00～16:00	<p>発達障害と思われる事例への対応を考える</p> <p>最近、発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、その特徴と対処法について検討します。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	森崎 美奈子	単位なし	12
4月27日(火) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座①</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。</p> <p>本講座ではテキストに当センター発行「令和2年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。</p> <p>今回はその1回目で、労働安全衛生法とは？その中には何が書かれているのか？など労働安全衛生法及び関係する諸規則等の全般について解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回目は、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等 ・3回目は、心と身体の健康づくり(メンタルヘルス、過重労働による健康障害防止対策を含む)、職業性疾病等 ・4回目は、快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)を予定しています。 <p>本講座は令和2年度に実施した同名の講座と同様の内容となっておりますが、令和2年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。</p> <p>なお、「令和2年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	単位なし	12

<p>4月28日(水)</p> <p>14:00～16:00</p>	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から ～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。</p> <p>この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。</p> <p>実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。</p>	<p>スポーツケア 整体研究所 (株) 小沼 博子</p>	<p>単位なし</p>	<p>12</p>
------------------------------------	---	---	-------------	-----------

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**3月17日(水)10時～**です。

日時	テーマ	講師	定員
4月19日(月) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 ストレスチェック制度の両輪、気づきの効果と働きやすい職場づくりとは～職場環境改善の取組みはいかがでしょうか～</p> <p>皆さんにとって働きやすい職場とはどんな感じでしょうか。ストレスチェックを実施して“気づき”と“集団集計・分析「仕事のストレス判定図」”の活用はいかがでしょうか。メンタルヘルス不調未然防止の基本を第一に、働く職場環境の現実を見据えながら、その改善のためにはどんなハードルがあるのか、ちょっと描いて見ませんか。そのハードルの対処方法にはどんなものがあるのか、職場の良い点や強みを見つけながら、労働者の意識を高めるヘルスコミュニケーションの場づくりを考えていきましょう。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義(14時～15時半)の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	菅野 由喜子	25
4月30日(金) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション</p> <p>援助になるかわかり方のポイントについて、学べる機会にしたいと思います。(研修の内容は前回開催(令和3年1月29日)と同内容です。)(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p> <p>◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、お申し込みください◆</p>	松島 尚子	20

日時	テーマ	講師	定員
4月5日(月) 14:00～16:00	<p>労災補償「制度と現状」</p> <p>労災補償制度は、業務上の負傷や疾病について、被災労働者や遺族に対して、治療に必要な給付や生活保障などを行うためのものです。現代においては、脳・心臓疾患(いわゆる過労死)や精神障害、石綿や職業がん等、業務に起因する疾病が多く見られ、こうした疾病の原因を分析し、対策を講じていくことも重要になっています。この研修では、労災保険給付の種類、業務災害と通勤災害、業務上疾病の内容、労災認定基準など労災補償制度について理解を深めていただくと思っています。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	野村 みどり	16
4月26日(月) 14:00～16:00	<p>発達障害と思われる事例への対応を考える</p> <p>最近、発達障害と思われる職場不適応事例が多くみられます。事例を通して、その特徴と対処法について検討します。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	森崎 美奈子	12
4月27日(火) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座①</p> <p>「労働安全衛生法」の中で 労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。本講座ではテキストに当センター発行「令和2年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。今回はその1回目で、労働安全衛生法とは？その中には何が書かれているのか？など労働安全衛生法及び関係する諸規則等の全般について解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回目は、安全衛生管理体制、健康診断等健康管理等 ・3回目は、心と身体健康づくり(メンタルヘルス、過重労働による健康障害防止対策を含む)、職業性疾病等 ・4回目は、快適職場、作業環境測定等の他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)を予定しています。 <p>本講座は令和2年度に実施した同名の講座と同様の内容となっておりますが、令和2年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。なお、「令和2年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	中山 篤	12

<p>4月28日(水)</p> <p>14:00～16:00</p>	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から ～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。</p> <p>この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。</p> <p>実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。</p> <p>(保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。</p>	<p>スポーツケア 整体研究所(株) 小沼 博子</p>	<p>12</p>
------------------------------------	---	--------------------------------------	-----------